

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	財務会計上の短縮番号 2840
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2041	2	担当部課名	子育て・保険部 保育課
			担当課長名	藤井 重孝

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	私立保育所入所事業
財務会計上の事業名	私立保育所入所事業
事業の対象【誰(何)を】	(認可)私立保育所
事業の手段【どうする(させる)ことで】	私立保育所へ運営費を支弁する
事業の目的【どのような結果を得るか】	私立保育所の安定した運営の維持継続を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入 児童福祉法第24条第1項	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		748,629		775,431		775,182		782,720	100.0%
人件費(人・千円)		2.65人	13,160	2.15人	11,710	2.20人	12,200	1.81人	8,628	104.2%
内 訳	正職員	1.25人	10,250	1.25人	10,000	1.30人	10,400	0.91人	7,098	104.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.50人	1,200		0		0		0	-
	アルバイト	0.90人	1,710	0.90人	1,710	0.90人	1,800	0.90人	1,530	105.3%
支出合計 A			761,789		787,141		787,382		791,348	100.0%
財 源	国・府支出金		345,161		354,947		351,323		348,297	99.0%
	受益者負担 B		221,024		227,424		233,460		241,719	102.7%
	その他財源									-
	一般財源		195,604		204,770		202,599		201,332	98.9%
受益者負担率 B÷A			29		29		30		120	102.6%

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	入所児童数	延人数	8,980	9,178	9,403	9,648
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 私立保育所へ運営費を支弁することにより、安定した運営の維持継続を図っている
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 運営費は国の制度であり、入所事業は市町村の責務となっているが、事務の一部アウトソーシングは可能である

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
引き続き保育内容の向上、運営の安定化を図る。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()			財務会計上の短縮番号
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2041	3	1	担当部課名 子育て・保険部 保育課
				担当課長名 藤井 重孝

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	認定保育施設補助等事業
財務会計上の事業名	認定保育施設補助等事業
事業の対象【誰(何)を】	認定保育施設
事業の手段【どうする(させる)ことで】	認定保育施設への運営費補助
事業の目的【どのような結果を得るか】	認定保育施設(荘園保育所)に対する助成
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
	※見直し内容を記入
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
	※根拠となる法令の条項までを記入 認定保育施設に対する助成要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)	11,212		11,185		10,587		21,085	
内 訳	人件費(人・千円)	0.25人	2,050	0.20人	1,600	0.20人	1,600	0.25人	1,950	100.0%
	正職員	0.25人	2,050	0.20人	1,600	0.20人	1,600	0.25人	1,950	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A	13,262		12,785		12,187		23,035		95.3%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	13,262		12,785		12,187		23,035		95.3%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	待機児童の解消	所	1	1	1	3	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	補助要件、内容の確認	延人数	420	420	399	753	
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 H24年度より、2園を新たに認定し、1,2歳児の待機児童解消に努める。保育所入所希望が非常に多い現状の中、1,2歳児の待機児童解消に貢献できている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 補助事業事務の一部において委託可能である。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 保育環境の向上と保護者の負担軽減	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
----------------------------------	---------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()			<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号 2883
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2041	4	1	担当部課名	子育て・保険部 保育課
				担当課長名	藤井 重孝

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	保育所・園安全対策事業
財務会計上の事業名	保育所・園安全対策事業
事業の対象【誰(何)を】	公立保育所・やまばと学園
事業の手段【どうする(させる)ことで】	公立保育所、学園に携帯電話を設置。また周辺パトロールも実施。
事業の目的【どのような結果を得るか】	公立保育所、学園の安全確保を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成13年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)		216	173	128	162	74.0%		
内 訳	人 件 費(人・千円)	0.11人	587	0.11人	575	0.11人	580	0.12人	631	100.9%
	正職員	0.06人	492	0.06人	480	0.06人	480	0.07人	546	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.05人	95	0.05人	95	0.05人	100	0.05人	85	105.3%
支 出 合 計 A			803	748	708	793	94.7%			
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源		216	173	128	162	74.0%			
	一般財源		587	575	580	631	100.9%			
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	保育所・学園等児童の安全確保	所	6	6	6	6	6
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	所(園)内の事故等、緊急時に迅速な対応ができ、また、所(園)内の安全確保が図れるため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	携帯電話の通話料及びボランティア保険を予算化のみしているため。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
安全な保育環境の確保のため継続する	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計		財務会計上の短縮番号
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2041	6	1	担当部課名	子育て・保険部 保育課
				担当課長名	藤井 重孝

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	送迎保育ステーション事業
財務会計上の事業名	送迎保育ステーション事業
事業の対象【誰(何)を】	池田駅前保育ステーションと保育ステーションを活用し、下記保育所等へ通所する児童。
事業の手段【どうする(させる)ことで】	池田駅前保育ステーションと保育ステーションを活用して下記保育所等へ入所児をバスで送迎する。
事業の目的【どのような結果を得るか】	待機児童解消と保育の地域的偏在に対応するため、「カルガモ」と「もりもりキッズ」を利用して「古江・ふしお台保育所・細河保育園」と「石橋保育所・なかよしこども園」に児童を送迎する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成12年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	安心こども基金広域的保育所利用事業

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	22,705		24,243		24,243		24,243		100.0%
人件費(人・千円)	0.23人	1,256	0.41人	2,060	0.41人	2,080	0.42人	2,056	101.0%	
内訳	正職員	0.13人	1,066	0.21人	1,680	0.21人	1,680	0.22人	1,716	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.10人	190	0.20人	380	0.20人	400	0.20人	340	105.3%
支出合計 A	23,961		26,303		26,323		26,299		100.1%	
財源	国・府支出金	8,144		11,221		11,347		11,347		101.1%
	受益者負担 B			1,689		1,478		1,548		87.5%
	その他財源									-
	一般財源	15,817		13,393		13,498		13,404		100.8%
受益者負担率 B÷A			6		6		12		87.4%	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	地域的偏在に対応	所・園	4	5	5	5	5
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	「カルガモ」月平均利用人数	人	38	32	29	34	
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	「もりもりキッズ」月平均利用人数	人	28	25	25	20	
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	バス利用に限りがある。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	すでに社会福祉法人及び学校法人に事業委託している。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
待機児童が増。継続する。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計() 財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2041	7	1	担当部課名 子育て・保険部 保育課
				担当課長名 藤井 重孝

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	休日保育利用事業
財務会計上の事業名	休日保育利用事業
事業の対象【誰(何)を】	保育所の入所児童であって、休日に保育の欠ける児童。
事業の手段【どうする(させる)ことで】	私立保育所(1所)で保育。
事業の目的【どのような結果を得るか】	日曜・祝日の保護者の勤務等により、児童が保育にかけている場合に休日保育を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成13年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	休日保育利用事業実施要綱

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	1,025		1,632		1,632		1,632		100.0%
人件費(人・千円)	0.17人	764	0.17人	750	0.17人	760	0.19人	872	101.3%	
内訳	正職員	0.07人	574	0.07人	560	0.07人	560	0.09人	702	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.10人	190	0.10人	190	0.10人	200	0.10人	170	105.3%
支出合計 A	1,789		2,382		2,392		2,504		100.4%	
財源	国・府支出金	832		827		786		1,034		95.0%
	受益者負担 B			690		846		598		122.6%
	その他財源									-
	一般財源	957		865		760		872		87.9%
受益者負担率 B÷A			29		35		69		122.1%	

区分	内容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	入所児童の休日に保育に欠ける児童の保育に対応する保育所	所	1	1	1	1
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延べ利用人数	人	298	230	282	282
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	保護者の多様な就労形態に対応している。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	社会福祉法人に委託契約している。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
多様の勤労形態に対応するため継続する。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	財務会計上の短縮番号 2950
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2041	8	担当部課名	子育て・保険部 保育課
			担当課長名	藤井 重孝

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	病後児保育運営事業
財務会計上の事業名	病後児保育運営事業
事業の対象【誰(何)を】	病後児保育が必要な児童
事業の手段【どうする(させる)ことで】	病後児保育所で保育
事業の目的【どのような結果を得るか】	病気の回復期にあり、安静の確保に配慮が必要であるが、やむをえない事由により、保護者が家庭で保育を行う事が困難な満1歳から9歳までの児童の一時保育をする。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成16年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)		7,620		3,736		3,375		
内 訳	人 件 費 (人・千円)	0.98人	4,886	0.98人	4,790	0.73人	2,840	0.76人	2,878	59.3%
	正職員	0.48人	3,936	0.48人	3,840	0.23人	1,840	0.26人	2,028	47.9%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.50人	950	0.50人	950	0.50人	1,000	0.50人	850	105.3%
	支 出 合 計 A		12,506		8,526		6,215		7,784	72.9%
財 源	国・府支出金		1,348		1,608		1,602		1,650	99.6%
	受益者負担 B		60		85		78		125	91.8%
	その他財源									-
	一般財源		11,098		6,833		4,535		6,009	66.4%
	受益者負担率 B÷A		0		1		1		2	125.9%

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	病後児保育登録者	人	716	706	523	700	750
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	病後児保育所利用者	人	33	48	41	65	80
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 病気の回復期に集団保育ではなく、個別の配慮が受ける事ができ、保護者が安心して就労できる。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 平成16年度の事業開始より、業務委託

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 利用者の減、家庭での保育が困難な保護者のために継続	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
---	---------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			財務会計上の短縮番号	2960 2865
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2041	9	1	担当部課名	子育て・保険部 やまばと学園
				担当課長名	山中 綾子

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	やまばと学園管理運営事業
財務会計上の事業名	やまばと学園管理運営事業
事業の対象【誰(何)を】	概ね2歳から就学前の障がいのある子ども
事業の手段【どうする(させる)ことで】	療育サービスの充実を図ると共に、施設・設備の老朽化に伴う整備・改善を行う。
事業の目的【どのような結果を得るか】	療育支援の必要な子どもたちが社会の一員として、主体的な生活を送る基礎的な力を養うため、保育・訓練・相談や療育に必要な保護者への助言・指導を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	児童福祉法第7条、43条

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)	18,233		19,599		19,166		20,046	
人件費(人・千円)		15.60人	83,630	15.80人	81,970	16.75人	84,300	13.90人	75,350	102.8%
内 訳	正職員	8.55人	70,110	8.50人	68,000	8.45人	67,600	8.45人	65,910	99.4%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.25人	600	0.25人	575	0.25人	600	0.25人	600	104.3%
	アルバイト	6.80人	12,920	7.05人	13,395	8.05人	16,100	5.20人	8,840	120.2%
支出合計 A		101,863		101,569		103,466		95,396		101.9%
財 源	国・府支出金	58,597		15,411		15,372				99.7%
	受益者負担 B	4,265		2,295		2,285		3,393		99.6%
	その他財源							13,740		-
	一般財源	39,001		83,863		85,809		78,263		102.3%
受益者負担率 B÷A		4		2		2		4		97.7%

指標値	区 分	内 容	単位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	要支援児童の療育	延べ人数	313	346	348	285	360
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	療育を必要としている親子が安心して通園できるように、親子への保育・相談・訓練等療育支援を充実させていく。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	児童発達支援センターとして、市民ニーズも含め、今後池田市の専門療育の中核施設として充実させていく必要があるが、給食部門に関しては可能と考える。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
事業充実に対応した施設が不足している。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計()	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2041	10	担当部課名	子育て・保険部 なかよしこども園
			担当課長名	板谷 幸子

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	こども園管理運営事業
財務会計上の事業名	こども園管理事業・こども園運営事業
事業の対象【誰(何)を】	なかよしこども園
事業の手段【どうする(させる)ことで】	こども園(幼保一元化施設)の適正な運営を図る
事業の目的【どのような結果を得るか】	乳幼児の保育・教育により育ちを保障し、終焉支援と子育て支援となる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 19 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)			22,712		22,466		22,849		25,325		101.7%
内訳	人件費(人・千円)			41.00人	193,500	27.80人	140,980	17.80人	121,560	38.60人	147,890	86.2%
	正職員			18.00人	147,600	14.40人	115,200	13.90人	111,200	12.70人	99,060	96.5%
	再任用短時間勤務職員			1.00人	3,600		0	0.00人	0	1.00人	3,600	-
	任期付短時間勤務職員			0.00人	0		0	2.00人	5,800	2.00人	5,600	-
	非常勤職員			1.00人	2,400	0.80人	1,840	1.90人	4,560	1.00人	2,400	247.8%
	アルバイト			21.00人	39,900	12.60人	23,940	14.00人	28,000	21.90人	37,230	117.0%
支出合計 A			216,212		163,446		144,409		173,215		88.4%	
財源	国・府支出金			1,212		578		582		10		100.7%
	受益者負担 B			15,923		15,637		15,519		16,079		99.2%
	その他財源											-
	一般財源			199,077		147,231		128,308		157,126		87.1%
受益者負担率 B÷A			7		10		11		10		112.3%	

指標値	区分		内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
	(1)	(2)			(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動	<input checked="" type="checkbox"/> 成果	長時間児	人	1,486	1,470	1,446	1,496	1,320
(2)	<input type="checkbox"/> 活動	<input checked="" type="checkbox"/> 成果	短時間児	人	452	340	366	448	780
(3)	<input type="checkbox"/> 活動	<input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動	<input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 保育所及び幼稚園を包含する施設として、0~就学前の子どもに対し一貫した保育及び教育を進めることができた。また、地域の子育て支援の拠点として、つどいの広場や親子教室など進めることができた。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 新しい保育制度(平成27年度)に向けて検討

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 より充実した保育、教育を実施するために認定を検討。	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
---	---------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	財務会計上の短縮番号 2945
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2041		担当部課名	子育て・保険部 保育課
			担当課長名	藤井 重孝

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	保育所管理工事
事業の対象【誰(何)を】	公立保育所・民営化した私立保育所
事業の手段【どうする(させる)ことで】	老朽化が進んでいる施設や所庭の遊具類、さらに空調設備などの計画的な改修
事業の目的【どのような結果を得るか】	保育所生活の環境改善を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)		4,673		25,364		16,223		
内 訳	人 件 費 (人・千円)	0.35人	2,870	0.35人	2,800	0.35人	2,800	0.45人	3,510	100.0%
	正職員	0.35人	2,870	0.35人	2,800	0.35人	2,800	0.45人	3,510	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支 出 合 計 A			7,543		28,164		19,023		7,710	67.5%
財 源	国・府支出金		2,500		23,328		6,919			29.7%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		5,043		4,836		12,104		7,710	250.3%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	計画に沿って実施	件	2	5	2	1	1
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	点検シート活用	所	9	9	9	9	9
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	公私立保育所の施設の改修	件	2	5	2	1	1
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	老朽化等に伴う、施設の外壁・内装改修工事は、安全面からも必要。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	施設の管理・工事の計画については市が判断する必要があるため

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
施設の老朽化により保育環境が低下、当面は修繕等により対応	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		財務会計上の短縮番号	2960 2865
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2041	担当部課名	子育て・保険部 やまばと学園	
		担当課長名	山中 綾子	

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	やまばと学園管理工事
事業の対象【誰(何)を】	やまばと学園建具等
事業の手段【どうする(させる)ことで】	老朽化に伴う窓枠サッシなど建具等の改修
事業の目的【どのような結果を得るか】	鉄製の窓枠であったため、窓が開けにくく締めにくい状況を解消するため。(安全性の考慮)
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)						2,677,500		3,000	-
人件費(人・千円)		0.00人	0	0.00人	0	0.05人	400	0.00人	0	-
内 訳	正職員		0		0	0.05人	400		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		0		0	2,677,900		3,000	-	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0		0	2,677,900		3,000		-
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	老朽化に伴う建具の改修				1	1
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	老朽化の建具を保育室の窓枠改修から始め、順番に改修工事をしていくため。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	施設の管理・工事の計画については市が判断する必要があるため

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
施設の老朽化。当面、修繕で対応。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計()	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2041		担当部課名	子育て・保険部 なかよしこども園
			担当課長名	板谷 幸子

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	給食業務委託事業
事業の対象【誰(何)を】	入園児童及び保育関係者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	民間業者に給食調理業務を委託
事業の目的【どのような結果を得るか】	こども園の給食調理業務を委託する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 22 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)				11,970		11,970		11,970	100.0%
人件費(人・千円)		0.00人	0	4.20人	23,920	0.20人	1,040	0.20人	950	4.3%
内 訳	正職員		0	2.60人	20,800	0.10人	800	0.10人	780	3.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0	0.20人	460	0.10人	240		0	52.2%
	アルバイト		0	1.40人	2,660		0	0.10人	170	0.0%
支出合計 A		0		35,890		13,010		12,920	36.2%	
財 源	国・府支出金						7,300			-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0		35,890		5,710		12,920	15.9%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	こども園の給食調理業務	所		1	1	1
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	軽費の削減を図り、安全でおいしい給食を摂取できる。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	軽費の削減を図り、安全でおいしい給食を摂取できている。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
安い経費で安全でおいしい給食を提供している。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	財務会計上の短縮番号 2953
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号			担当部課名	子育て・保険部 保育課
			担当課長名	藤井 重孝

1 事務事業の概要

施策名	
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	給食業務委託事業
事業の対象【誰(何)を】	入所児童及び保育関係者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	民間業者に給食調理業務を委託
事業の目的【どのような結果を得るか】	公立保育所5所での給食の提供をおこなう
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成19年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)		39,782		37,078		36,109		
内 訳	人件費(人・千円)	0.68人	5,576	1.38人	4,940	1.48人	5,840	1.51人	5,678	118.2%
	正職員	0.68人	5,576	0.38人	3,040	0.48人	3,840	0.51人	3,978	126.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	1.00人	1,900	1.00人	2,000	1.00人	1,700	105.3%
支出合計 A			45,358		42,018		41,949		41,787	99.8%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		45,358		42,018		41,949		41,787	99.8%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	公立保育所の給食調理業務	所	5	5	5	5	5
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	給食内容の充実やコスト面での削減など一定の成果あり
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	平成19年度から業務委託。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
安い経費で安全でおいしい給食を提供している。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2041	担当部課名	子育て・保険部 やまばと学園	
		担当課長名	山中 綾子	

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	やまばと学園在宅障害児への療育サービス事業
事業の対象【誰(何)を】	概ね2歳から小学生の障がいのある子ども
事業の手段【どうする(させる)ことで】	キッズクラブ(自閉性障がい児対象)、きらきらクラブ(染色体疾患児対象)ともだちクラブ(友だちとの関わりに支援の必要な児対象)等、各種クラブ、すみれ親子教室、言語訓練、療育相談等を実施。
事業の目的【どのような結果を得るか】	やまばと学園入園前、卒園後および市内在宅の障がい児への療育・保護者支援を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成 24 年度~ <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	平成24年4月に児童福祉法の改正があり、それに伴う制度変更を予定。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)									
人件費(人・千円)		4.20人	17,190	4.00人	16,810	4.00人	17,060	3.85人	15,800	101.5%
内訳	正職員	1.45人	11,890	1.50人	12,000	1.50人	12,000	1.50人	11,700	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.15人	360	0.15人	345	0.15人	360	0.15人	360	104.3%
	アルバイト	2.60人	4,940	2.35人	4,465	2.35人	4,700	2.20人	3,740	105.3%
支出合計 A			17,190		16,810		17,060		15,800	101.5%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		17,190		16,810		17,060		15,800	101.5%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	417	587	774	770
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	要支援児童の受け入れ	延べ人数	1,177	1,461	1,899	1,800	1,900
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	発達支援の必要な児童の増加と職員の努力によりかなりの成果が達成できた。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	児童発達支援センターとして、市の責務の元やまばと学園が現在まで培ってきたノウハウを基盤に、児童発達支援の事業化に向け継続発展させる。

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
発達支援施設の中心として事業を継続。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()		財務会計上の短縮番号 3010
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2042	1	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課	
			担当課長名	角庵 勝己	

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	子育て一時預かり利用券給付事業
財務会計上の事業名	子育て一時預かり利用券給付事業
事業の対象【誰(何)を】	保育所に入所していない満1歳～2歳児
事業の手段【どうする(させる)ことで】	在宅の満1歳から幼稚園年齢に達するまでの2歳児がいる世帯に対し、ふくまる子ども券(500円券20枚綴り)を配布
事業の目的【どのような結果を得るか】	保護者の育児不安及び負担を軽減し、育児の疲れをリフレッシュすることで育児に前向きに取り組める。また、地域の施設や人との出会いのきっかけとなる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	次世代育成支援行動計画

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)					5,909		5,784	-	
	人件費(人・千円)	0.00人	0	0.00人	0	0.51人	2,520	0.50人	2,070	-
内訳	正職員		0		0	0.25人	2,000	0.20人	1,560	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.26人	520	0.30人	510	-
	支出合計 A		0		0	8,429		7,854	-	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0		0		8,429		7,854	-
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	申請件数	件			1,315	1,400	1,800
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助金	千円			5,551	5,600	7,200
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	実績として半年なので、しばらく利用者や施設の声を集めていく
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	窓口での対象者への配布のみ

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
制度の拡充も求められるところだが、費用対効果、利用者のニーズも含め検討していく	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	財務会計上の短縮番号 2980
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2042	3	担当部課名	子育て・保険部 保育課
			担当課長名	藤井 重孝

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	保育所児童エンゼル補助金交付事業
財務会計上の事業名	保育所児童エンゼル補助金交付事業
事業の対象【誰(何)を】	公私立及び認定保育所に通う第4子以上の児童の保護者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	申請者に補助金を支給
事業の目的【どのような結果を得るか】	市民の定住を促進及び子育てを支援
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 時 限 (平成10年度~平成26年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	保育所・認可外保育施設児童エンゼル補助金交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		6,075		5,251		3,942		6,120	75.1%
内 訳	人 件 費 (人・千円)	0.06人	492	0.06人	480	0.06人	480	0.06人	468	100.0%
	正職員	0.06人	492	0.06人	480	0.06人	480	0.06人	468	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支 出 合 計 A		6,567		5,731		4,422		6,588	77.2%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		6,567		5,731		4,422		6,588	77.2%
	受益者負担率 B ÷ A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	保護者の経済的負担の軽減	人	26	20	19	26
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	多子家庭の子育て支援の一助となっている
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	補助事業事務の一部において委託可能である。

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
厳しい家計に対応。継続する。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2042	4	担当部課名	管理部 学務課
			担当課長名	坂本 恵子

1 事務事業の概要

施策名	少子社会への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	幼稚園児エンゼル補助金交付事業
財務会計上の事業名	幼稚園児エンゼル補助金交付事業
事業の対象【誰(何)を】	池田市立幼稚園に通園する第4子以上の園児
事業の手段【どうする(させる)ことで】	エンゼル補助金を交付(入園料・保育料と同額)
事業の目的【どのような結果を得るか】	子育て支援により子育てしやすい社会にする
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成10年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成18年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	交付条件に『市税の滞納がないこと』を追加
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市幼稚園エンゼル補助金交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		752		1,376		1,104		1,256	80.2%
内 訳	人 件 費 (人・千円)	0.03人	246	0.03人	240	0.03人	240	0.03人	173	100.0%
	正職員	0.03人	246	0.03人	240	0.03人	240	0.02人	156	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0	0.01人	17	-
	支 出 合 計 A		998		1,616		1,344		1,429	83.2%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		998		1,616		1,344		1,429	83.2%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	補助金の交付人数(累計)		131	137	146	156
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	補助金の交付人数		6	11	9	10	10
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	第4子以上の、子育てにかかる負担の大幅な軽減に寄与し、『子育て支援のまち 池田』の施策の一端を担っているため、今後も継続する。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	公立幼稚園在園で第4子以上が条件のため、件数から委託になじまないと考える。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
平成22年度から支給開始の子ども手当と本事業との目的の重複の有無を検証した結果、子ども手当の支給額は予定額が減額され、年少扶養控除が廃止されたことなどから、保護者の負担の増は認識している。本事業は、他のエンゼル関係施策と一体の施策であるため、全市的に継続の有無を検討すべきである。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	財務会計上の短縮番号 2981
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2042	5	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課
			担当課長名	角庵 勝己

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	幼稚園児エンゼル補助金交付事業
財務会計上の事業名	幼稚園児エンゼル補助金交付事業
事業の対象【誰(何)を】	第4子以上で4・5歳の私立幼稚園児の保護者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	補助金の交付
事業の目的【どのような結果を得るか】	第4子以上で4・5歳の私立幼稚園児の保護者の子育て支援、経済的援助、市内定住促進
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成10年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市私立幼稚園児の保護者補助金の交付に関する条例及び同施行規則第2条第2項

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		55		91		124		230	
人件費(人・千円)		0.05人	410	0.05人	400	0.10人	500	0.08人	441	125.0%
内 訳	正職員	0.05人	410	0.05人	400	0.05人	400	0.05人	390	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.05人	100	0.03人	51	-
支出合計 A			465		491		624		671	127.1%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		465		491		624		671	127.1%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単位	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	対象者数	人	2	2	3	7
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	エンゼル関係施策の一環、多子世帯への支援
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	件数が少なく導入する意味がない

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
保護者補助金等の他の制度もあり、エンゼル関連施策全体での見直しも必要	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号 2991
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2042	6	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課
			担当課長名	角庵 勝己

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	私立幼稚園就園助成事業
財務会計上の事業名	私立幼稚園就園助成事業
事業の対象【誰(何)を】	私立幼稚園児の保護者、民営化された地区の園児の保護者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	補助金の交付
事業の目的【どのような結果を得るか】	私立幼稚園に在籍する園児の保護者の経済的負担を軽減、就園の促進
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和46年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	市外園に通う園児の保護者に対する補助金額を市内園と同額に
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	幼稚園就園就学補助金交付要綱、私立幼稚園児の保護者補助金の交付に関する条例、民営化に伴う私立幼稚園児保護者補助金交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)	116,779		111,087		117,485		129,516	
内 訳	人 件 費 (人・千円)	0.50人	2,840	0.50人	2,780	0.60人	2,700	0.55人	2,460	97.1%
	正職員	0.30人	2,460	0.30人	2,400	0.25人	2,000	0.25人	1,950	83.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.20人	380	0.20人	380	0.35人	700	0.30人	510	184.2%
	支 出 合 計 A	119,619		113,867		120,185		131,976		105.5%
財 源	国・府支出金	14,299		14,488		16,484		24,809		113.8%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	105,320		99,379		103,701		107,167		104.3%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	就園奨励費	人	615	696	718	675	690
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	保護者補助金	人	1,182	1,126	1,151	1,170	1,200
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	民営化による対象者数	人	10	12	6	6	6
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 公私間格差是正、民営化による経過措置
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 数日の申請書集中受付、補助金額の判定等の複雑な作業について、導入しても担当者がチェックしなければならないため、費用・時間ともに効果が少ない

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策 公立幼稚園の民営化に伴う補助金については見直しも必要	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
--	---------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	財務会計上の短縮番号 2983
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2042	7	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課
			担当課長名	角庵 勝己

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	ファミリーサポートセンター運営事業
財務会計上の事業名	ファミリーサポートセンター運営事業
事業の対象【誰(何)を】	育児の援助を必要とする概ね生後2か月以上小学4年生までの児童
事業の手段【どうする(させる)ことで】	「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助を行いたい人」を結びつける会員制の育児支援ネットワーク
事業の目的【どのような結果を得るか】	会員が地域において育児に関する相互援助活動を行うことを支援し、安心して子育てができる環境づくりに資することを目的とする
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成6年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成21年度 <input type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	事業も軌道にのり安定してきたので、アドバイザー2名を1.5名とする
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	次世代育成支援行動計画

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		人	千円	人	千円	人	千円	人	千円	
	事業費(千円)		5,644		4,207		4,207		4,207	100.0%
	人件費(人・千円)	0.06人	177	0.06人	175	0.08人	460	0.07人	546	262.9%
内 訳	正職員	0.01人	82	0.01人	80	0.05人	400	0.07人	546	500.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.05人	95	0.05人	95	0.03人	60		0	63.2%
	支出合計 A		5,821		4,382		4,667		4,753	106.5%
財 源	国・府支出金		2,631		3,786		2,588		2,500	68.4%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		3,190		596		2,079		2,253	348.8%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	会員数	人	660	690	805	850	950
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	活動回数	回	2,716	3,386	3,836	4,000	4,500
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	会員数も順調に増加しているが、活動中の事故防止のために会員の基礎講習会を充実させていく
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	社会福祉協議会へ事業委託

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
利用者のニーズ把握、周知方法の検討	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()		財務会計上の短縮番号 2988
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2042	8	担当部課名	子育て・保険部 子育て支援課	
			担当課長名	角庵 勝巳	

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	子育て短期支援事業
財務会計上の事業名	子育て短期支援事業
事業の対象【誰(何)を】	家庭における養育が困難になった児童、緊急一時的に児童養護施設に保護を必要とする母子等
事業の手段【どうする(させる)ことで】	緊急一時的に母子の一定期間の保護を行う(原則7日間)
事業の目的【どのような結果を得るか】	児童を養育している家庭の保護者が疾病等の社会的な事由により、児童の養育が一時的に困難になった場合、緊急一時的に児童施設において一定期間保護を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成9年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律、子育て短期支援事業実施要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		5	49	0	177	0.0%			
内 訳	人 件 費 (人・千円)	0.15人	940	0.15人	915	0.15人	920	0.10人	510	100.5%
	正職員	0.10人	820	0.10人	800	0.10人	800	0.05人	390	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.05人	120	0.05人	115	0.05人	120	0.05人	120	104.3%
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支 出 合 計 A		945		964		920		687	95.4%
財 源	国・府支出金		77		110				73	0.0%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		868		854		920		614	107.7%
	受益者負担率 B ÷ A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	1	3	0	3
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 緊急時の対応
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 市の行う事業(児童養護施設とは委託契約)

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
国の制度に基づき実施	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号 2989
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2042	9	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課
			担当課長名	角庵 勝己

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	アイ・あいブック事業
財務会計上の事業名	アイ・あいブック事業
事業の対象【誰(何)を】	4か月児とその保護者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	4か月児健診の待ち時間を利用して、一組ずつ丁寧にアイ・あいブックのメッセージを伝えると共に子育て支援情報も届ける
事業の目的【どのような結果を得るか】	赤ちゃんと保護者が、絵本を通じて楽しい時間を過せることを具体的に感じてもらえ、また子育て支援情報を届けることで、保護者が地域の中で楽しく子育てできるような環境づくりを推進できる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成14年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成21年度 <input type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	ブックスタート→アイ・あいブック事業へ(絵本の配布廃止による)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	次世代育成支援行動計画

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)	16		1,897		1,311		0	
内 訳	人 件 費(人・千円)	0.23人	1,382	0.23人	1,352	0.14人	648	0.00人	0	47.9%
	正職員	0.15人	1,230	0.15人	1,200	0.06人	480		0	40.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0	0.02人	48		0	-
	アルバイト	0.08人	152	0.08人	152	0.06人	120		0	78.9%
	支 出 合 計 A	1,398		3,249		1,959		0		60.3%
財 源	国・府支出金	16		1,897		1,311				69.1%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,382		1,352		648		0		47.9%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業回数	回	24	24	24		
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	組数	組	872	871	842		
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選 択 の 理 由 絵本の読み聞かせ等は、ボランティアに依頼し継続実施。23年度から事務事業としては廃止
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選 択 の 理 由

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()		財務会計上の短縮番号 2999
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2042	10	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課	
			担当課長名	角庵 勝己	

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	親子ふれあいDAY助成事業
財務会計上の事業名	親子ふれあいDAY助成事業
事業の対象【誰(何)を】	小学生以下の子ども連れ家族
事業の手段【どうする(させる)ことで】	毎週土曜日に、本市在住者が小学生以下の子どもと同伴で入浴する場合は、当該二人の入浴料金の合計を400円とする
事業の目的【どのような結果を得るか】	親子や地域とのふれあいを推進し、浴場のマナー等も学べる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成18年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成21年度 <input type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	月2回から毎週土曜日実施。5浴場から6浴場へ
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	次世代育成支援行動計画

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		70		76		89		121	
人件費(人・千円)		0.18人	1,287	0.04人	137	0.06人	300	0.06人	285	219.0%
内 訳	正職員	0.15人	1,230	0.01人	80	0.03人	240	0.03人	234	300.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.03人	57	0.03人	57	0.03人	60	0.03人	51	105.3%
	支出合計 A	1,357		213		389		406		182.6%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,357		213		389		406		182.6%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単位	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	利用件数(乳幼児)	組	667	847	1,003	1,100
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	利用件数(小学生)	組	382	502	555	600	700
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	毎週土曜日実施で毎年利用者は増加しているが、利用者は限定される
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	市が公衆浴場組合へ事業助成

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
入浴者の固定化、周知方法の検討	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計		財務会計上の短縮番号 3002
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2042	11	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課	
			担当課長名	角庵 勝己	

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	子育て支援パンフレット等作成事業
財務会計上の事業名	子育て支援パンフレット等作成事業
事業の対象【誰(何)を】	就学前の子育て家庭と子育て支援に関わる支援者等
事業の手段【どうする(させる)ことで】	4か月健診での配布のほかに総合窓口課・健康増進課・地域子育て支援拠点・子育て支援課の窓口で配布
事業の目的【どのような結果を得るか】	子育て支援情報を届けることで、必要な支援を必要な時に受け取ることができる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	毎年・隔年で内容等の校正や見直しをする
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	次世代育成支援行動計画

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
		人数	千円	人数	千円	人数	千円	人数	千円	
	事業費(千円)		264		59		532		60	901.7%
	人件費(人・千円)	0.14人	959	0.14人	937	0.07人	560	0.12人	631	59.8%
内訳	正職員	0.11人	902	0.11人	880	0.07人	560	0.07人	546	63.6%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.03人	57	0.03人	57		0	0.05人	85	0.0%
	支出合計 A		1,223		996		1,092		691	109.6%
財源	国・府支出金		264		59		532		60	901.7%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		959		937		560		631	59.8%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区分	内容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	いちご応援団	冊	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	お父さんの子育てハンドブック	冊	2,000		2,000		
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	マイファーストブック	部			2,000		
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	地震から子どもを守るハンドブック	冊				2,000	

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	ボランティア団体等と協働で利用者のニーズにあったパンフレット作成を進める
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	企画・立案については可能と考える

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
利用者のニーズ把握、最新情報の発信	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()		財務会計上の短縮番号 3004
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2042	12	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課	
			担当課長名	角庵 勝己	

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	地域子育て支援拠点事業
財務会計上の事業名	地域子育て支援拠点事業
事業の対象【誰(何)を】	就学前の子どもとその保護者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進②子育て等に関する相談、援助の実施③地域の子育て関連情報の提供④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施
事業の目的【どのような結果を得るか】	地域の子育て力を高め、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成19年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	わたぼうし開設日を週3日から5日へ
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	子ども条例(第9条～)・次世代育成支援行動計画

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	14,836		12,717		15,897		12,585		125.0%
人件費(人・千円)	3.24人	26,568	3.24人	25,920	3.13人	17,360	3.13人	16,606	67.0%	
内訳	正職員	3.24人	26,568	3.24人	25,920	1.85人	14,800	1.85人	14,430	57.1%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	1.28人	2,560	1.28人	2,176	-
支出合計 A	41,404		38,637		33,257		29,191		86.1%	
財源	国・府支出金	14,147		18,237		17,114		13,300		93.8%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	27,257		20,400		16,143		15,891		79.1%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	センター型	か所	1	2	1	1	1
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	ひろば型	か所	3	3	3	3	4
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	子育て相談	件	1,041	1,055	1,179	1,000	1,200
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	子育て支援事業	回数	852	1,078	937	1,200	1,500

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	常に利用者等のニーズにあった支援活動をめざす。拠点事業としての目的や内容を年度ごとに点検する
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	森上学園、荘園保育所に事業委託 なかよしこども園、古江保育所は直営

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
参加しやすい環境の整備、情報発信、プログラム内容の充実	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	財務会計上の短縮番号 2470
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2042	13	担当部課名	子育て・保険部 保険医療課
			担当課長名	玉手 邦至

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	児童医療費助成事業
財務会計上の事業名	児童医療費助成事業
事業の対象【誰(何)を】	義務教育終了までの児童
事業の手段【どうする(させる)ことで】	市広報にて制度についての説明を掲載。
事業の目的【どのような結果を得るか】	子育て支援の観点より、患者負担の一部につき助成を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 5年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 23 年度 <input type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	所得制限撤廃
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	大阪府乳幼児児童福祉法第2条

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		119,821		132,796		158,207		174,961	119.1%
人件費(人・千円)		1.60人	9,340	1.60人	9,140	2.30人	15,400	2.30人	14,890	168.5%
内 訳	正職員	1.00人	8,200	1.00人	8,000	1.80人	14,400	1.80人	14,040	180.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.60人	1,140	0.60人	1,140	0.50人	1,000	0.50人	850	87.7%
支出合計 A			129,161		141,936		173,607		189,851	122.3%
財 源	国・府支出金		35,401		43,679		35,640		46,053	81.6%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		93,760		98,257		137,967		143,798	140.4%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単位	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	対象者	人	4,699	5,459	5,446	7,250
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	一人当たり年間給付額	円	22,098	21,119	24,726	21,387	
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	対象者	%	100	100	100	100	
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	申 請	%	100	100	100	100	

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	所得制限の撤廃により対象者を拡大し、医療費負担を軽減。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	簡易な業務等を外部委託することにより、事務効率上昇が見込める。

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
現在、国及び府において福祉医療制度の抜本改革が検討されている。したがって、継続可能な制度の構築に向け、市民ニーズ、財政見直しなどを総合的に踏まえ検討する。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計 ()		財務会計上の短縮番号 2894
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2042	14	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課	
			担当課長名	角庵 勝己	

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	子ども・子育て会議運営事業
財務会計上の事業名	子ども・子育て会議運営事業
事業の対象【誰(何)を】	子ども、子育て中の方
事業の手段【どうする(させる)ことで】	子育て支援の政策プロセス等に参画・関与することができる仕組みを検討する
事業の目的【どのような結果を得るか】	当事者のニーズに即し、効果的・効率的な制度運用のために具体的で実質的な議論ができる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成17年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	子ども条例の一部改正(H23.10月～)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	子ども条例(第17条)・次世代育成支援行動計画

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)		45		42		41		
内 訳	人件費(人・千円)	0.77人	3,164	0.77人	3,110	0.50人	2,200	0.52人	2,104	70.7%
	正職員	0.27人	2,214	0.27人	2,160	0.20人	1,600	0.20人	1,560	74.1%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.50人	950	0.50人	950	0.30人	600	0.32人	544	63.2%
支出合計 A			3,209		3,152		2,241		2,179	71.1%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		3,209		3,152		2,241		2,179	71.1%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	子ども・子育て会議の開催	回	5	2	3	5	5
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	子ども見守り隊の募集・登録	人	75	71	69	100	300
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	子ども・子育て関連3法の趣旨と主なポイントを確認し、具体的な取り組みの中から本市の子育て支援の充実のための施策を議論したり提言を受けていく場となるため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	市が実施する事業

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
平成27年度実施に向けて、本市の子ども・子育て支援事業計画の策定や幼保一体化推進について会議で検討	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計 () 財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2043	1	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課
			担当課長名	角庵 勝己

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	新・いけだ子ども未来夢プラン推進事業
財務会計上の事業名	新・いけだ子ども未来夢プラン推進事業
事業の対象【誰(何)を】	子ども
事業の手段【どうする(させる)ことで】	年度ごとに次世代育成支援行動計画に基づく実施計画を策定
事業の目的【どのような結果を得るか】	子どもがのびのび育つ安全な環境づくりを進める
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成17年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	次世代育成支援後期行動計画
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	次世代育成支援対策推進法

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	0		0		0		0		-
人件費(人・千円)	0.23人	1,886	0.23人	1,840	0.23人	1,840	0.19人	1,482	100.0%	
内訳	正職員	0.23人	1,886	0.23人	1,840	0.23人	1,840	0.19人	1,482	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	1,886		1,840		1,840		1,482		100.0%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,886		1,840		1,840		1,482		100.0%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実施計画		1	1	1	1	1
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 子どもに関連する施策を総合的・一元的に進めるため、「子ども条例」の推進体制として取り組む
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 ニーズ調査等

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
「池田市次世代育成支援後期行動計画～新・いけだ子ども未来夢プラン～」(平成22年度～26年度)に基づき継続実施	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号 2990
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2043	3	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課
			担当課長名	角庵 勝己

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	留守家庭児童会運営事業
財務会計上の事業名	留守家庭児童会運営事業
事業の対象【誰(何)を】	昼間留守になる家庭の児童で小学1～3年生(要配慮児童は6年生まで)
事業の手段【どうする(させる)ことで】	市立小学校の留守家庭児童会室で運営
事業の目的【どのような結果を得るか】	留守家庭児童を対象に、放課後や長期休業期間に生活指導を行い、楽しい集団生活をさせ、豊かな心情と健康な身体、健全な成長を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和41年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成16年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	保育料の徴収、指導員をボランティアではなく非常勤嘱託員・アルバイト職員として採用、留守家庭児童会室の改修
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	児童福祉法第6条の12、放課後児童育成事業交付要綱、池田市留守家庭児童会条例

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	72,280		74,106		76,236		77,229		102.9%
人件費(人・千円)	1.50人	6,630	1.40人	6,320	1.30人	7,400	1.25人	6,090	117.1%	
内訳	正職員	0.60人	4,920	0.60人	4,800	0.80人	6,400	0.65人	5,070	133.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.90人	1,710	0.80人	1,520	0.50人	1,000	0.60人	1,020	65.8%
支出合計 A	78,910		80,426		83,636		83,319		104.0%	
財源	国・府支出金	25,971		28,315		30,167		30,149		106.5%
	受益者負担 B	28,609		27,361		28,095		32,364		102.7%
	その他財源									-
	一般財源	24,330		24,750		25,374		20,806		102.5%
受益者負担率 B÷A	36		34		34		39		98.7%	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	在籍者数	人	629	617	629	618	630
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開設日数	日	287	288	289	287	288
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	子育て支援として重要度が高い
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	他市ですでに委託している事例がある

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
子ども・子育て関連3法に基づき見直しが必要	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号 2997
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2044	1	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課
			担当課長名	角庵 勝己

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	児童家庭相談事業
財務会計上の事業名	児童家庭相談事業
事業の対象【誰(何)を】	池田市在住の児童(0歳～18歳)およびその家族
事業の手段【どうする(させる)ことで】	電話・面談・訪問等による相談及び虐待対応。池田市要保護児童対策地域協議会の事務局として、関係機関との連携やネットワークの充実を図る
事業の目的【どのような結果を得るか】	子どもとその家族に関する相談に応じ、地域で安心して子育てができる環境を整備。関係機関と連携を強化し、要保護児童及び要支援児童を早期発見・早期対応することで虐待を未然に防ぐ
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	児童福祉法

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
		人	千円	人	千円	人	千円	人	千円	
	事業費(千円)		86		349		1,448		686	414.9%
	人件費(人・千円)	1.96人	15,190	1.36人	10,026	1.90人	14,900	1.85人	14,430	148.6%
内 訳	正職員	1.82人	14,924	1.22人	9,760	1.85人	14,800	1.85人	14,430	151.6%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.14人	266	0.14人	266	0.05人	100		0	37.6%
	支出合計 A		15,276		10,375		16,348		15,116	157.6%
財 源	国・府支出金		42		1,712		1,638		536	95.7%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		15,234		8,663		14,710		14,580	169.8%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	相談件数	件	119	149	196	196	150
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	要保護児童対策地域協議会	回	44	55	45	45	45
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	講演会等参加者	人			250	250	250
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	家庭訪問	回			138	138	100

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	対応困難ケースの増加に伴い、家庭訪問等の個別対応や支援のネットワークである要保護児童対策地域協議会の体制強化が重要であるため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	ケースの生活状況及び家族関係や家族歴等のプライバシーを扱うため

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
相談件数や対象ケース数の増加により、増員も含め体制の整備を検討	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号 3008
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2044	2	担当部課名	子育て・保険部子育て支援課
			担当課長名	角庵 勝己

1 事務事業の概要

施策名	少子化への対応と子育て支援
第1期実施計画の事業名	児童虐待発生予防事業
財務会計上の事業名	児童虐待発生予防事業
事業の対象【誰(何)を】	市職員及び市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	健康増進課と連携し健診未受診のうち把握が困難な家庭を訪問し子どもの状況確認を行う。子どもに関わる施設を訪問し啓発活動に取り組む。市職員を中心に児童虐待防止運動に取り組む
事業の目的【どのような結果を得るか】	児童虐待を未然に予防する。子どもに関わる機関との連携強化及び顔の見える関係を作ることで虐待の早期発見・早期対応ができる。市民に身近な職員がオレンジリボンキャンペーンに取り組むことで広く市民への啓発となる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成22年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	児童福祉法

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)			1,510		913		4,218	
人件費(人・千円)		0.00人	0	0.68人	5,257	0.64人	5,060	0.72人	5,494	96.3%
内 訳	正職員		0	0.65人	5,200	0.63人	5,040	0.70人	5,460	96.9%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.03人	57	0.01人	20	0.02人	34	35.1%
支出合計 A			0		6,767		5,973		9,712	88.3%
財 源	国・府支出金				1,510		836		4,218	55.4%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0		5,257		5,137		5,494	97.7%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	啓発訪問	回		32	50	50	50
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	プログラム実施	回		16	24	44	44
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	児童虐待防止啓発チラシ	部			2,000	48,600	48,600
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 継続して親支援プログラムを実施し、さらには子ども自身に力をつける支援プログラム実施に取り組み児童虐待の防止に努める
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 児童家庭相談事業とリンクする事業であるため

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 児童虐待発生件数の増加や重大な事件になっている現状を踏まえ、未然予防や関係機関の連携が必要	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
---	---------------------------